

2022年度 シラバス(授業内容)

昼間部 2 年 ブライダル科 ウエディングプランナーコース ビューティスタイリストコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。
当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2022 年度 昼間部 2 年 ブライダル科ウェディングプランナーコース

進級・卒業基準単位

		1 年		2 年		卒業
		前期	後期	前期	後期	基準単位
必修	共通必修	7	8	6	6	27
	専門必修	18	23	21	16	78
合 計		25	31	27	22	105

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

		1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
		科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目		ホスピタリティⅠ	演	1	15	ホスピタリティⅡ	演	1	15	脳力開発Ⅰ	演	1	15	脳力開発Ⅱ	演	1	15
		ビジネスコミュニケーションⅠ	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーションⅡ	講・演	1	15	ビジネスコミュニケーションⅢ	講・演	1	15
		Let's Speak EnglishⅠ	演	1	15	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	15	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	15	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	15
		キャリアデザインⅠ	演	2	30	キャリアデザインⅡ	演	5	75	キャリアデザインⅢ	演	1	15	国際交流	演	1	15
		パソコン	演	1	15					卒業研究Ⅰ	演	2	30	卒業研究Ⅱ	演	2	30
		就職筆記対策Ⅰ	講	1	15	就職筆記対策Ⅱ	講	1	15								
		小計		7	105	小計		8	120	小計		6	90	小計		6	90
必修科目		ブライダルベーシックⅠ	講	1	15	ブライダルベーシックⅡ	講	1	15	Wedding EnglishⅠ	演	1	15	Wedding EnglishⅡ	演	1	15
		ブライダルファッション洋装Ⅰ	講	1	15	ブライダルファッション洋装Ⅱ	講	1	15	ブライダルファッション和装Ⅰ	講	1	15	ブライダルファッション和装Ⅱ	講	1	15
		ブライダルセールスⅠ	演	1	15	ブライダルセールスⅡ	演	2	30	ブライダルセールスⅢ	演	2	30	ブライダルセールスⅣ	演	2	30
		イベントプロモーションⅠ	演	2	30	イベントプロモーションⅡ	演	3	45	イベントプロモーションⅢ	演	3	55	イベントプロモーションⅣ	演	3	60
		セルフビューティⅠ	演	2	30	セルフビューティⅡ	演	2	30	イベントメイク	演	1	30	和装着付け	演	1	30
		バンケットオペレーションⅠ	演	1	30	バンケットオペレーションⅡ	演	1	15	バンケットオペレーションⅢ	演	1	15	ブライダルフラワー	演	2	30
		ブライダルフォトⅠ	演	1	15	ブライダルサウンド	演	1	15	ブライダルフォトⅡ	演	1	15	ブライダルフォトⅢ	演	1	15
		業界ガイド	講	1	15	ブライダル総論Ⅰ	講	1	15	ブライダル総論Ⅱ	講	1	15	ブライダル総論Ⅲ	講	1	15
		色彩検定Ⅰ	演	2	30	色彩検定Ⅱ	演	2	30	空間コーディネートⅠ	演	2	30	空間コーディネートⅡ	演	2	30
		BC技能検定対策Ⅰ	講	1	15	BC技能検定対策Ⅱ	講	1	15	飲料解説	演	1	15	ワイン入門	講	1	15
		宿泊オペレーションⅠ	演	1	15	宿泊オペレーションⅡ	演	1	15	宿泊オペレーションⅢ	演	1	15				
		ブライダル業界研究Ⅰ	演	1	15	ブライダル業界研究Ⅱ	演	1	20	海外ウェディング研究	講	1	15				
		ブライダルムービーⅠ	演	1	15					ブライダルムービーⅡ	演	1	15	ブライダルムービーⅢ	演	1	15
		料理解説	講	1	15	話し方入門Ⅰ	演	1	15	話し方入門Ⅱ	演	1	15				
		神前式研究	演	1	15					ジュエリー入門	講	1	15				
										日本の作法と文化	講	1	15				
										ドレスフィッティング	演	1	30				
		企業実習(夏のみ)				実	5	180									
		小計		18	285	小計		23	455	小計		21	355	小計		16	270
計	1年前期 計		25	390	1年後期 計		31	575	2年前期 計		27	445	2年後期 計		22	360	
	1年 計				2年 計				2年 計				2年 計				
	2年間 合計														49	805	
														105	1770		

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
行事	スタートアップセミナー	就職ガイダンス	オリエンテーション	中村学園祭
	オリエンテーション合宿		スポーツ大会	リゾートウェディング視察
	スポーツ大会			

2022 年度 昼間部 2 年 ブライダル科ビューティスタイリストコース

進級・卒業基準単位

		1 年		2 年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通必修	7	8	6	6	27
	専門必修	18	23	21	16	78
合 計		25	31	27	22	105

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

1年前期					1年後期				2年前期				2年後期							
科目名		区分	単位	時間数	科目名		区分	単位	時間数	科目名		区分	単位	時間数	科目名		区分	単位	時間数	
共通科目	ホスピタリティⅠ	演	1	15	ホスピタリティⅡ	演	1	15	脳力開発Ⅰ	演	1	15	脳力開発Ⅱ	演	1	15				
	ビジネスコミュニケーションⅠ	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーションⅡ	講・演	1	15	ビジネスコミュニケーションⅢ	講・演	1	15				
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	15	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	15	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	15	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	15				
	キャリアデザインⅠ	演	2	30	キャリアデザインⅡ	演	5	75	キャリアデザインⅢ	演	1	15	国際交流	演	1	15				
	パソコン	演	1	15					卒業研究Ⅰ	演	2	30	卒業研究Ⅱ	演	2	30				
	就職筆記対策Ⅰ	講	1	15	就職筆記対策Ⅱ	講	1	15												
小計			7	105	小計			8	120	小計			6	90	小計			6	90	
必修科目	ブライダルベーシックⅠ	講	1	15	ブライダルベーシックⅡ	講	1	15	Wedding EnglishⅠ	演	1	15	Wedding EnglishⅡ	演	1	15				
	ブライダルファッション洋装Ⅰ	講	1	15	ブライダルファッション洋装Ⅱ	講	1	15	ブライダルファッション洋装Ⅲ	講	1	15	ブライダルファッション洋装Ⅳ	講	1	15				
	ブライダルファッション和装Ⅰ	講	1	15	ブライダルファッション和装Ⅱ	講	1	15	ブライダルファッション和装Ⅲ	講	1	15								
	ブライダルセールス	演	1	15	ドレスフィッティング	演	1	30	和装着付けⅠ	演	2	30	和装着付けⅡ	演	2	30				
	セルフビューティⅠ	演	2	30	セルフビューティⅡ	演	2	30	ブライダルビューティⅠ	演	2	30	ブライダルビューティⅡ	演	2	30				
	イベントプロモーションⅠ	演	2	30	イベントプロモーションⅡ	演	3	45	イベントプロモーションⅢ	演	3	55	イベントプロモーションⅣ	演	3	60				
	業界ガイド	講	1	15	ビューティ学Ⅰ	講	1	15	ビューティ学Ⅱ	講	1	15	ビューティ学Ⅲ	講	1	15				
	神前式研究	演	1	15	イベントプロモーションメイクⅠ	演	1	15	イベントプロモーションメイクⅡ	演	1	15	イベントプロモーションメイクⅢ	演	1	15				
	色彩検定Ⅰ	演	2	30	色彩検定Ⅱ	演	2	30	パーソナルカラーⅠ	演	1	30	パーソナルカラーⅡ	演	1	30				
	ブライダル業界研究Ⅰ	演	1	15	ブライダル業界研究Ⅱ	演	1	20	皮膚学Ⅰ	講	1	15	皮膚学Ⅱ	講	1	15				
	BC技能検定対策Ⅰ	講	1	15	BC技能検定対策Ⅱ	講	1	15	イベントメイクⅠ	演	2	30	イベントメイクⅡ	演	2	30				
	パンケットオペレーション	演	1	15	ブライダル総論Ⅰ	講	1	15	ブライダル総論Ⅱ	講	1	15	ブライダル総論Ⅲ	講	1	15				
	料理解説	講	1	15	ジュエリー入門Ⅰ	講	1	15	ジュエリー入門Ⅱ	講	1	15								
	宿泊オペレーション	演	1	15	話し方入門	演	1	15	ドレスソーイング	演	1	30								
	ブライダルフォト	演	1	15					ブライダルフラワー	演	2	30								
企業実習(夏のみ)							実	5	180											
小計			18	270	小計			23	470	小計			21	355	小計			16	270	
1年前期 計			25	375	1年後期 計			31	590	2年前期 計			27	445	2年後期 計			22	360	
1年 計								56	965	2年 計								49	805	
2年間 合計																			105	1770

	1年前期		1年後期		2年前期		2年後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
行事	スタートアップセミナー		就職ガイダンス		オリエンテーション		中村学園祭	
	オリエンテーション合宿				スポーツ大会		リゾートウェディング視察	
	スポーツ大会							

共通科目

シラバス(授業計画)

科目名	脳力開発Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	住友 大我				
	実務経験： ☒ ・ 無	トレーナー業、近年はトレーナー育成業を中心に 15 年ほどの実務経験があります。			
授業概要	心身ともに健康な状態で、社会人として長く活躍できるよう、メンタルトレーニングを中心とした脳の働き(脳力)を高める方法を学びます。				
到達目標	緊張からリラックス集中への反射を形成して、いつでも能力を発揮できるようになる。また、ストレスに対処する、ストレスを成長につなげる、モチベーションを高める、発想力を高めるなどの内容を、脳の働きをもとに理解する。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ ☒ 任意 名称：メンタルウェルネストレーニング基礎課程				
教科書 教材	授業用教材セット				
授業計画	・ メンタルトレーニング 思い方の練習(期待感と満足感を高める) 段階的リラクゼーション法(緊張からリラックスへの反射形成) 自律訓練法(リラックスした集中への反射形成) ・ ビジントレーニング 情報処理能力の向上(脳活ドリル、他) 視覚思考力、論理思考力の向上 ・ 脳力を発揮するための生活習慣 睡眠に関連する内容(疲労回復、記憶力、発想力との関連など) 運動、食事に関連する内容など ・ その他 自己分析(エゴグラム) メンタルヘルスに関連する内容(ストレスマネジメント、他) 能力発揮に関連する内容(目標設定、モチベーション、他)				
成績評価 方法	試験、出席率、平常点(提出物・授業態度など)の組み合わせで評価します。 詳細は、各期の初回授業で説明します。				
成績評価 基準	【試験】A:80 点／％以上、B:70 点／％以上、C:50 点／％以上、D:50 点／％未満 【出席率】A:100％、B:80％以上、C:60％以上、D:60％未満 【平常点】A:優、B:良、C:可、D:不可				

学生へのメッセージ

後期の授業内でメンタルトレーニングの検定試験を実施します。
合格した場合は、保有資格としてプロフィールなどに記載することが出来ます。
なお、受検料は発生しません。

シラバス(授業計画)

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ・Ⅲ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義・演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	岡田・橋本・担当講師				
	実務経験：有・ ☐				
授業概要	目的:観光・ブライダル業界人としてふさわしいビジネスマナーや必要知識を身に付けること。 概要:1 年次習得した基本のビジネスマナーを基にロールプレイを交えた発展的な内容を学ぶ。 また、一般常識や必要知識を学習する。				
到達目標	卒業後、新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を得ること。また、体現できること。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ ☐ 名称：秘書技能検定・ビジネス能力検定ジョブパス				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社				
授業計画	【接遇】 ・アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換 ・電話応対 ・上座、下座 【一般常識】 ・ビジネス文書(基本文書体裁とルール、宛名書き) ・ビジネスメール ・ビジネス用語 【知識】 ・年金、税、保険 ・組織(役職)と部門 ・慶弔 ・その他社会人として必要な知識 ロールプレイ等を交えた実践的内容となると良い。				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	A:評価試験 80 点以上、出席率 85%以上、平常点優 B:評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C:評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D:評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English Ⅲ・Ⅳ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	語学担当講師				
	実務経験：有・ ☐				
授業概要	「英語で外国人と会話が出来たら...」ちょっとしたスキルとちょっとした勇気で、それは誰にでも実現可能なことです。シンプルなキーセンテンスを応用して使えるように、会話、リスニング、アクティビティを通して練習していきます。クラスはレベル別に分かれますが、どのクラスも授業は出来る限り English Only で進めます。				
到達目標	日常的な話題について、シンプルな英語でコミュニケーションをとることが出来る。 異なる国や文化の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとすることが出来る。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	【My Hometown】 Asking about & describing places, asking for & giving suggestions, asking for & giving directions. 【Shopping】 Prices & features, bargaining, frequency 【Food】 Quantities, needs, eating habits, describing food 【Past & Future】 Talking & asking about past events, introducing & reacting to news, future plans				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験(理解度)50%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験(理解度)50%未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

Don't be shy! Do your best!

シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザインⅢ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当	就職担当				
	実務経験 : 有・ ☐ 無				
授業概要	1 年次とは変わり、就活情報の共有を主とした授業となります。 就活は各自の目指す業界、企業により開始時期や進行状況が異なりますので、個々の進行に応じ個別にバックアップし内定に向けサポート致します。また、内定者については自身も含めた就活情報の整理や入社に向けたビジネスマナーの習得をフォローしていきます。 後期には内定者を対象に就職交流プラザもあります。後輩への指導や自分達の学校、学科を誇りと出来るように積極的に自分の出来る事を考え、行動する時間としましょう。				
到達目標	1、内定及び進路決定を得ること。 2、社会人としての最低知識を有し、実行できること。 3、自身の就職活動をまとめ、後輩指導に役立たせられること。				
検定資格	☐ なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	CAREER ADVICE TEXT(インテリジェンス)				
授業計画	【就職活動実践】 就活サイトを利用した就活、企業研究、求人確認、業界・企業動向研究、自己PR・志望動機作成、履歴書・ES 作成、面接演習、GP ワーク演習、小論文演習、SPI 対策と模擬試験演習、企業講演 【内定後】 お礼状作成、内定報告書類作成、就活資料の整理 【ビジネスコミュニケーション】 ビジネスメール作成、受付と接遇対応、名刺交換、ビジネスルールの理解、ビジネスセールストーク術、時事問題、グループワーク演習				
成績評価 方法	期末試験の得点ならびに出席率がメインとなります。平常点は就職活動(進路活動)の取り組む姿勢、授業態度、提出物などが評価基準です。				
成績評価 基準	A: 評価試験 85 点以上 かつ 出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 65 点以上 かつ 出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 40 点以上 かつ 出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	卒業研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：2 単位 後期：2 単位	時間数	前期：30 時間 後期：30 時間
担当	各ゼミ講師				
	実務経験：有・ ☐				
授業概要	この科目は、自身の興味ある分野を広く調査研究し深く考察することを目的とする。 観光関連の中から自らがテーマを決め、主体的に調査・研究を行い、考察を入れてレポートを作成する。今まで学校で学び得た知識や経験、図書館やパソコン、見識者、実地踏査などの手段により情報を集め研究する。講師からの助言・指導を受けながら卒業までにレポートをまとめる。また、研究成果の報告としてプレゼンテーションを行う。また、ゼミ内で優秀な作品を選出し、全体でのプレゼンを行う。 なお、卒業研究レポートの中で秀逸なレポートについては、卒業時に「卒業研究レポート優秀賞」として表彰する。				
到達目標	①自身の調査した内容をレポートにまとめ提出する。 ②プレゼンテーションの作成及び発表を行う。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし(適宜必要なプリントをゼミ担当者より配布)				
授業計画	【進め方】 ・卒業研究とは ・テーマの決め方 ・レポート作成における調査研究方法 【調査研究】 ・調査計画の作成 ・調査研究の進捗に合わせた個別指導 ・実施内容の確認 【レポートのまとめ】 ・レポート構成(序論、章、まとめ) ・レポート内容(目的、方法、結果、考察) ・文献資料を参考し作成する 【発表】 ・パワーポイントの作成 ・サマリーの作成 ・台本の作成 ・プレゼンテーション練習と本番での発表				
成績評価 方法	・平常点は授業取組姿勢、研究意欲等を考慮する。 ・以下の提出物は全て提出すること。 【提出物】 前期:序論 後期:レポート・発表用資料				
成績評価 基準	A: 出席率 90%以上、平常点 優 B: 出席率 80%以上、平常点 良 C: 出席率 60%以上、平常点 可 D: 出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	国際交流			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数	後期：15 時間
担当	各担当講師				
	実務経験：有・ ☐ 無				
授業概要	コロナ禍により一時は海外との交流が途絶えてしまいましたが、それでも今後、私たちが多くの国籍の方たちに接し、共に暮らし、共に働く環境が復活することでしょう。この科目は、ITH ならではの校内で異文化に触れることが出来る環境を活かし、留学生との交流を通してお互いの「文化」「習慣」の違いを学び、理解を深めることを目的とします。				
到達目標	①外国人旅行者、移住者、働く仲間として交流のできる人材となる。 ②海外の方に伝えたい「日本の事」を動画で表現。社会に出た際に表現の組み立て、立案を行える事を目標。 ③日本の「文化」「習慣」をどのくらい知っていますか。自ら調査し接客に生かせる姿勢を身に着ける				
検定資格	☐ なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	なし(適宜必要な資料、プリント等を配布)				
授業計画	【日本の生活調査】 個人ワーク、グループワーク ①年中行事、自然風土、スポーツ、音楽、食べ物など、様々な分野について考える。 ②観光庁資料から「外国人旅行者が日本にきて困った事」を調べる。 チームごとの「こうしたら良いのでは？」といった改善策を含ませてチームごとに発表。 【動画作成】 グループワーク チームに分かれてテーマを選び、徹底的に調査し（実地調査含む）、まとめる。 【発表・交流】 留学生、ネイティブ講師に対して発表をする。				
成績評価方法	・授業取組姿勢 ・発表内容 ・国際交流への意欲				
成績評価基準	A: 出席率 90%以上、平常点 優 B: 出席率 80%以上、平常点 良 C: 出席率 60%以上、平常点 可 D: 出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

ウェディングプランナーコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	Wedding English I・II			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	内外航空会社客室乗務員並び地上職員歴 35 年・英語教師歴 14 年			
授業概要	近年日本のブライダルマーケットは大きくグローバル化しており、それに対応できる人材が求められている。その現状を踏まえ本講座では、より具体的な即戦力となりえる英語の知識を獲得することを目標とする。 Wedding English I - 日本におけるウエディングの慣習を英語で表現することを学ぶ。基本的に書くこと(writing)話す事(speaking)の強化を図る。具体的には筆記体修得、数字の知識、自己表現を習得する。 Wedding English II - ウエディングビジネスで必要な語彙を用いて実際にアクティブな学習をする。				
到達目標	ブライダルスタッフとして臨機応変に海外からのゲストに対応でき、また海外へ日本のブライダルマーケットについて発信できることを最終目標とする。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	随時プリント教材・資料配布、英習野 10 段(コクヨ)				
授業計画	【ウエディング英語・語彙習得 Wedding English/ Vocabulary】 ブライダル単語・筆記体習得 Cursive, ブライダル関連事項を英語で表現・小テスト Wedding places, Greeting, Bridal gift, , Number Small test 【ウエディング英語・表現習得 Wedding English/ Expression】 ブライダル関連事項を英語と動作で表現・小テスト Japanese traditional calendar, Seasonality, Custom Traditional Japanese formal KIMONO and Hair style Japanese common practice for wedding Small test 【ウエディングビジネス英語習得 Wedding English/Business scene】 ブライダルビジネスの関連事項を英語と動作で表現・小テスト At a Reception, Information desk. Meeting room, Serving a tea Making a phone call, Answering the phone Documents, Abbreviation, E-mail Small test 【定期試験・解答 Term Examinations/Answer】 定期試験と答え合わせ・正解確認 Mid and Final examinations and answer				
成績評価方法	定期試験を実施、授業参加積極度、ノート提出、小テスト				
成績評価基準	A: 期末試験80点以上、提出物・課題評価良好、平常点良好、出席率80%以上 B: 期末試験60点以上、提出物・課題評価良好、平常点良好、出席率80%以上 C: 期末試験40点以上、提出物・課題評価普通、平常点普通、出席率60%以上 D: 期末試験40点未満、提出物・課題評価不良、平常点不良、出席率60%未満				

学生へのメッセージ

ノートをとることを習慣化します。将来職場で役立つ単語やフレーズを学習します。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション和装Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験：有・無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	(Ⅰ)一生に一度の晴れの日、日本の伝統衣装で装いたいと願う花嫁に適切なアドバイスが出来る様、和装の知識を基礎から学びます。また、花婿・親族の和装についても学びます。 (Ⅱ)日本の伝統衣装である「和装」をより深く理解し、その知識を現場で発揮できることを目指します。さらに、「きもの文化検定」4 級・5 級取得にもつながります。				
到達目標	ウェディングプランナーとして必要な「和」の知識を修得します。				
検定資格	なし・必修・任意 名称: きもの文化検定 4 級・5 級				
教科書教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム(Wedding Beautiful)				
授業計画	【衣裳業界についての概論】・和装の衣裳業界の現状 【新婦の衣裳】 ・花嫁衣裳の種類・各部位と名称・小物類の種類と意味・帯の種類と帯結びの種類 ・かつらと被り物・髪飾りの種類・花嫁衣裳の生地と意匠・歴史 【新郎の衣裳】 ・花婿の衣裳と種類・各部位と名称・花婿の衣裳の小物類の種類と意味・家紋について 【列席者の衣裳】・両親・媒酌人・姉妹の和装 ・期末試験 【着物の種類】・女性の着物の種類①②・男性の着物の種類・子供の着物の種類 【帯の種類】・女性の帯の種類・男性と子供の帯の種類 【羽織とコートの種類】・羽織の種類(着用の時期)・コートの種類(着用の時期) 【着付けに必要なもの】・下着の種類・小物と履物 【着物での立ち居振る舞い】・座る・歩く・食事・車に乗る・トイレの時 【着用後の手入れと収納】・着物と帯の手入れ・収納方法 【研究発表】・課題に合わせ着用する着物を選択 ・期末テスト				
成績評価方法	授業内にてテストを実施・課題内容の完成度・授業参加意欲も評価				
成績評価基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルセールスⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：2 単位 後期：2 単位	時間数	前期：30 時間 後期：30 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	ホテル業界に於いてウェディングプランナーとして営業職に携わりました			
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 「ブライダル総論」で学ぶ知識をもとに、接客時での実践法やポイント・注意点を学びます。				
到達目標	・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを理解し、場面ごとの言葉の表現や立ち居振る舞い、接客術を習得する ・商品の説明方法、営業力アップの方法を習得する				
検定資格	☒ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会）				
授業計画	【成約業務・打合せスケジュール】 成約手続き・規約説明 ペーパーワークについて 打合せスケジュール 【商品アイテムについて】 コンセプトウェディング実現のための商品選定 引出物・料理・飲料・ウェディングケーキ・演出記録アイテム・ブーケ＆フラワーアイテムについて 【会場コーディネート・テーブルレイアウト】 テーブルプラン・テーブルセッティング・席次表の書き方・肩書きについて 【手配発注業務・見積書・結婚費用の流れ】 手配発注業務 見積書の作成 費用の支払い方法 列席者としてのマナー 【挙式・披露宴進行表】 司会者との進行打合せ 進行表作成の考え方 【当日業務/二次会・アフターフォロー】				
成績評価方法	期末試験を実施、その他授業内実技参加意欲、態度、出席率にて総合評価				
成績評価基準	A: 期末試験 85 点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B: 期末試験 65 点以上、出席率 70%以上、平常点 良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

ウェディングプランナーとしての営業については勿論、その他の業界や職種に於いても、ここで学ぶ知識の活用方や転換方法もお伝えします。卒業までしっかり一緒に学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース ・ ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：3 単位 後期：3 単位	時間数	前期：55 時間 後期：60 時間
担当	佐竹 裕子/塚本 綾				
	実務経験： ☒ 有 ・ 無	専門式場にて美容師歴 17 年・ゲストハウスにてプランナー歴 15 年 ホテルウエディング・フリーランスウエディングプランナーの経験有			
授業概要	(Ⅲ)高校生を対象に「ブライダル見学会」のイベントの企画・運営・施行を行います。 ITHB の入学を検討している高校生をお招きし、これまで学んだ成果発表とブライダル科の魅力を伝えることを目的とします。 (Ⅳ)授業や研修業務で学んだブライダル業界の知識・経験を、集大成となる「卒業制作」としてイベントをプランニング・プロデュースします。				
到達目標	個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、イベントの成功はもとより、その過程の重要性を認識する。 クラス全体で1つのイベントを完成させる。				
検定資格	☒ なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	【 内容構築/スケジュール組み/役割分担 】 ・授業趣旨を理解し、タイムスケジュールを把握する。 ・イベント内容を考え、構築する ・それぞれの役割をもとに自身の役割を理解する。 【 内容構成 】 ・グループ協議を通して内容構成を固め、具体的準備をする。 ・グループごとの進捗状況を共有する。 【 イベント準備 】 ・情報収集をし、ディスカッションを通し準備に取り掛かる ・当日を想定したりハーサルを段階的に行う。 【 成果発表 】 ・準備してきたイベントの成果を発表する				
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲、制作過程での理解度判断、発表の完成度等を総合評価して判断します。 イベント当日の出席は必須（ 公欠以外の欠席は D 評価 ）				
成績評価 基準	A：出席率 90%以上、授業取り組み姿勢 優 B：出席率 80%以上、授業取り組み姿勢 良 C：出席率 60%以上、授業取り組み姿勢 可 D：出席率 60%未満、授業取り組み姿勢 不可				

学生へのメッセージ

学んだことすべての集大成となる、大きなイベント制作となります。
全員で心をひとつにし、最高のイベントを創り上げましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	イベントメイク			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：30 時間
担当	塚田 たみ子				
	実務経験： ☒ ・ 無	各種学校等の講師活動を20数年間行っている。 ブライダル他、ステージやTV等のヘアメイク、ボディーメイクを行っている。			
授業概要	近年、ブライダルシーンで、デコルテや背中、首から肩にかけてなど、ドレスのデザインに合わせてボディージュエリーなどで晴れの日を飾る花嫁が増えてきました。 この授業では、イベントシーンに欠かせない多種多様なメイクアップ技術を学びます。				
到達目標	様々な種類のボディーメイクの技術を学び、イベント時などに提案や応用ができる。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	化粧品・筆等				
授業計画	【ボディーペイント1】 筆の使い方、美しいラインの描き方 ワンポイントアートの描き方を学ぶ 【ボディーペイント2】 花や蝶やハートなどのモチーフとラインを組み合わせ ベースの上にアートを発展させる 【ボディージュエリー】 材料や道具の扱い方を知り、ブライダルで人気の高い ボディージュエリーを美しく描く技術を学ぶ 【ヘナ・タトゥー】 ヘナの意味、作り方、扱い方などを知り ブライダルでも歴史のあるヘナ・タトゥーを体験する 【作品制作発表】 この授業で学んだことを総合し、様々な材料や表現方法を組み合わせ、 コンセプトに沿って作品を制作し、発表する。				
成績評価 方法	授業では分野ごとに実技テストを行い、学期末には評価テストを行う。 全ての実技テスト、及び評価テストを総合評価で判断する。出席状況、授業参加意欲も評価される。				
成績評価 基準	A: 期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 期末試験 75 点以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	バンケットオペレーションⅢ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	塚本 綾				
	実務経験： ☒ ・ 無	レストランサービス・ホテルウエディング・フリーランスウエディングプランナーの経験有			
授業概要	1 年次に学んだ基本マナーや料飲接客・知識習得をもとに、より実践的なサービス接客を実技形式で行います。 宴会(結婚披露宴・一般宴会)における基礎知識、結婚披露宴のシーンに合わせたサービス接客、 立ち居振る舞い、会場セッティングの習得を目指す。				
到達目標	スープ・魚・肉料理のプラッターサービスが出来るようになる。 会場セッティング(結婚披露宴・一般宴会)の基礎知識と技術の習得。 結婚披露宴のシーンに合わせたサービス接客の習得。				
検定資格	☒ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ホテルテキスト料飲Ⅰ レストラン・宴会編（ウィネット）				
授業計画	【プラッターサービス】 ・サーバーの基本的な持ち方 ・サーバーを使った肉・魚料理のプラッターサービスの実践 【スープサービス】 ・チューリンを使ったスープサービスの技法・実践 【ボトルサービス】 ・グラス、ボトルの持ち方 ・ボトルサービスの実践（ワイン、シャンパン） 【会場セッティング(結婚披露宴・一般宴会)】 ・丸テーブル、四角テーブルのクロス掛け ・会場セッティングの基本知識 【結婚披露宴シーンのサービス接客】 ・結婚披露宴進行表について ・披露宴会場のセッティング、一般宴会のセッティング ・披露宴のシーンに合わせたサービスの実践				
成績評価 方法	実技試験、期末試験の評価試験を実施。授業態度・参加意欲を含め総合評価する				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフォトⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	戸嶋 穂高				
	実務経験： ☒ ・ 無	写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行っている。			
授業概要	ブライダルフォトの撮影応用(復習と組写真) 写真撮影の技術に応用したデザイン				
到達目標	写真撮影の技術のもと、アルバム編集やリーフレット作成の技術を身につける				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	【ブライダルフォト・カメラマン】 プランナーとカメラマンの関係性 ホテルウェディングとハウスウェディングの違い 【構図と光の基本】 構図と光の基本学習と実際アクセサリ等の撮影を体験 【様々な写真の種類】 映画から学ぶドキュメンタリーフォトの撮影方法 グループごとに実際の各撮影を体験 【アルバムについて】 アルバムの意味。編集のポイントの学習 実際に撮影を体験 【機材体験】 現代のカメラ、ストロボの機能と進化 デジタルならではの商品とワークフローの実際を学習 期末テスト				
成績評価 方法	授業内にてテストを実施				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85%以上、出席率 85%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 75%以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅱ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期 ： 1 単位 後期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 15 時間 後期 ： 15 時間
担当	佐竹 裕子				
	実務経験： ☒ ・ 無	専門式場にて美容師歴 17 年 ・ ゲストハウスにてプランナー歴 15 年			
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。				
到達目標	・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)				
授業計画	【 成約業務・打合せ業務 】 ・成約の手続き、概要、規約内容 ・帳票(ペーパーワーク)について ・打合せ業務&スケジュールについて 【 商品アイテムの知識 】 ・ペーパー&ウェルカムアイテム、引出物&引菓子、料理&飲物 - ケーキ、演出、記録&写真&記念アイテム、ブーケ&フラワーアイテムについて 【 会場コーディネート・テーブルレイアウト 】 ・テーブルプランについて ・席次表作成、肩書きについて 【 手配発注業務・見積書・結婚費用の流れ 】 ・手配発注業務について ・見積書について ・結婚費用、支払いについて 【 挙式・披露宴進行表 】 ・司会者との進行打合せ ・進行表作成の考え方 【 当日業務～アフターフォロー 】 ・事前準備～当日業務について ・サプライズ対応、トラブル対処について ・列席者としてのマナー				
成績評価 方法	前期・後期の学期末に評価試験を行います。 評価試験、出席率、平常点(授業態度・参加意欲)を総合評価して判断します。 評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。				
成績評価 基準	A : 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 70 点以上、出席率 75%以上、平常点 良 C : 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

2022 年度 シラバス(授業計画)

科目名	空間コーディネートⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：2 単位 後期：2 単位	時間数	前期：30 時間 後期：30 時間
担当	田中 菜々子				
	実務経験： ☒ ・ 無	専門学校において10年間色彩授業担当。カルチャー、セミナーなどで検定対策、カラー講座を月6回開催。その他フラワー、アクセサリデザインを自宅教室にて月6回開催。			
授業概要	カラーコーディネート の基礎から応用までを実践的に学びます。衣・食・住空間に関わるシーンとクライアントを想定した色彩の活用、カラーアドバイザーの視点をもったウェディングプランナーとして、具体的なプランニングとアドバイスができる力を養います。 ※「ライフケアカラー検定3級(2022 年 7 月)、2 級(2023 年 2 月)」を受験のため、授業内で対策をしっかりと行います。 ※1年次に使用したカラーカード 199b、トーンマップ、のり・はさみを必ず持参してください。				
到達目標	様々なシーンでカラーを効果的に使う手法を習得し(色彩配色演習、着彩デザインなど)、ブライダルプランナーとしてのカラーコーディネート力を養い、 「ライフケアカラー検定3級(2022 年 7 月)、2 級(2023 年 2 月)」取得を目指します。				
検定資格	なし ・ ☒ 必修 ・ 任意 名称:色彩活用ライフケアカラー検定2級、色彩活用ライフケアカラー検定3級				
教科書 教材	色彩活用ライフケアカラー検定3級テキスト(産経新聞出版) 色彩活用ライフケアカラー検定3級・2級公式問題集(日本カラーコーディネーター協会) 色彩活用ライフケアカラー検定2級公式テキスト(色彩活用研究所(株))				
授業計画	【オリエンテーション】 【色彩の基礎(1 年次の復習)と応用】 【ライフケアカラーの実践と活用】 ・1 年次の色彩学習の復習および応用演習 ・安心・安全・快適を色でサポートする考え方と手法 ・色でSDG、sを実践する ・ブライダル業界における色彩活用 【ファッションカラー】 ・ファッションカラーの考え方とカラーコーディネート の手法、ブライダル業界への活用法 ・ファッションカラーを活かしたウェディングドレスコーディネート 作品制作 【フードカラー】 ・フードカラーの考え方とカラーコーディネート の手法、ブライダル業界での活用法 ・フードカラーを活用したテーブルコーディネート 作品制作 ・テーブルコーディネート 演習 【空間(インテリア)コーディネート】 ・空間コーディネート と考え方とカラーコーディネート の手法ブライダル業界での活用法 ・空間コーディネート 作品制作				
成績評価 方法	授業内にて小テストを行う。学期末には評価試験を行う。評価試験結果、出席状況、授業参加態度の総合評価で判断する。				
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	飲料解説			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	高須 孝一				
	実務経験： ☒ ・ 無	ホテル業界でのレストランサービス実務経験及びバーテンダーとして 8 年間の勤務経験あり。			
授業概要	ブライダルにおける飲料の基礎知識を、より理解し深めてゆく授業解説とします。 現場ではすぐに役に立つものと、今後社会にて理解を深めていけるように、 体験を通して得た現場での知恵を伝えてゆく。バーテンダーやソムリエの世界観を 自由に感じて、将来の現場で役立ててほしい。				
到達目標	飲料の基礎知識 オリジナル・カクテルの創作				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし(講師オリジナルのプリント配布)				
授業計画	【ブライダルにおける飲料】 飲料の基礎知識を深める 【酒類総論】 醸造酒と蒸留酒、混成酒の理解 【ソフトドリンク】ジュースとその他の飲料物 【ウェルカムドリンク】 食前酒のあり方 【婚礼でのワイン】 ワインの種類とサービス法 【食前酒とカクテル】 食前酒の役割、種類 【フローズン&トロピカルカクテル】 モクテル(ノンアルコール・カクテル)の創作 【リキュールを使ったカクテル】 リキュールの扱い方とカクテル表現法 【創作カクテルの味わい】 カクテルのテースティングからわかること 【ベース酒での創作カクテル】 アルコールの実際とスタンダード・カクテルの理解 【オリジナルカクテルの創作】 ネーミングと創作意図について 【作品評価Ⅰ / 作品評価Ⅱ / 作品評価Ⅲ】 オリジナル作品の評価と試飲				
成績評価 方法	期末試験・授業内にてテストを実施				
成績評価 基準	A: 期末試験・作品評価の点数 80%以上、出席率 80%以上 平常点優 B: 期末試験・作品評価の点数 60%以上、出席率 70%以上 平常点良 C: 期末試験・作品評価の点数 30%以上、出席率 60%以上 平常点可 D: 期末試験・作品評価の点数 30%未満、出席率 60%未満 平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	宿泊オペレーションⅢ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	三橋 綾子				
	実務経験： ☒ ・ 無	ホテルの宿泊部門に 10 年以上勤務			
授業概要	宿泊オペレーションの中心的役割であるフロント・オフィスの業務を理解します。 宿泊予約業務の重要性を理解し、予約業務では言葉遣いや客室販売のテクニックを学び、自分なりの接客で電話予約の実技テストをします。また、自分で魅力的な宿泊パッケージを作ります。 レセプション業務とフロントキャッシャー業務では客室稼働率の算出や、宿泊料金の計算方法を学びます。				
到達目標	予約業務の重要性や基本的な宿泊料金の構成を習得する。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	ホテルテキスト宿泊Ⅰ フロント・オフィス編(ウィネット) ホテルテキスト宿泊Ⅱ フロント・サービス編(ウィネット)				
授業計画	【宿泊予約】 宿泊予約業務 予約受付の基本的な流れ 電話予約対応シミュレーションを発表し実技試験とする 宿泊プランを企画提出し、課題提出の評価とする 【レセプション】 レセプション業務 ルームアサインメントの方法と手順 チェックイン実技 ナイト業務 稼働率、ADR、RevPAR の計算 【フロントキャッシャー】 会計業務 宿泊料金・サービス料・消費税の理解 フロント・オフィスのまとめ				
成績評価 方法	授業内にて実技試験を行い、定期試験にて筆記試験を行う。試験結果と出席率および授業態度、提出物などの平常点を加え、総合的に評価する				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 80%以上、提出物・課題評価良好、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、提出物・課題評価良好、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、提出物・課題評価普通、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良				

学生へのメッセージ

ホテルの授業を通してお客様のニーズとウォンツを理解し、自分らしいおもてなしを確立させましょう

シラバス(授業計画)

科目名	海外ウェディング研究			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	阿部 美也子				
	実務経験： ☒ ・ 無	国内のウェディングサロンにて新規相談や衣裳合わせ、挙式の打ち合わせや手配の経験あり。その後、グアムに赴任し、最終打ち合わせ、ドレス着付け、挙式の司会、披露宴の進行も行う。			
授業概要	海外ウェディングのマーケットを学びます。 世界情勢や気候、天災、病気の流行など様々な事情により左右されることもあります。顧客ニーズの多様化により海外ウェディングのシェアは拡大傾向にあります。 ブライダルの知識に加えて、旅行や手配の知識なども勉強していきます。				
到達目標	海外ウェディングの基礎知識を修得する。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	【海外ウェディングとは】 場所やシチュエーション等を具体的にイメージする 国内ウェディングとの違いを明確にする 【海外ウェディングの傾向】 人気エリア考察 費用をエリア別に算出する 海外事情(フライト時間・時差・季節等)を理解する ご祝儀や言葉・参列者の服装等 【手配方法とお客様対応】 手配先とその特徴 予約(日本)から挙式(現地)までのスケジュール 衣装レンタル方法 ヘアメイクの注意点 オプション商品について 期末試験				
成績評価 方法	授業内にてテストを実施				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 75 点以上、出席率 70%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルムービーⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	小原 悠人				
	実務経験： ☒ ・ 無	ブライダル撮影歴は10年以上で合計1000組以上の撮影経験あり。			
授業概要	近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。 動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての 情報発信能力の向上をはかる。				
到達目標	企画から撮影・編集までの様々な応用テクニックの理解と習得				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	< 前期 15時間> 【撮影や編集に関する基本的知識の習得 4時間】 ・映画やドラマなどで使われる撮影テクニックや編集テクニックの紹介①(1時間) ・講師による上記テクニックの実演(1時間) ・講義で習った撮影や編集テクニックの実習(2時間) 【撮影・編集体験 11時間】 チームに分かれて共通のテーマに沿った動画制作(11時間) →企画立案絵コンテ制作(3時間)→撮影(3時間) →編集(4時間) →成果発表(1時間) < 後期 15時間> 【撮影や編集に関する基本的知識の習得 4時間】 ・映画やドラマなどで使われる撮影テクニックや編集テクニックの紹介②(1時間) ・講師による上記テクニックの実演(1時間) ・講義で習った撮影や編集テクニックの実習(2時間) 【撮影・編集体験 11時間】 チームにわ分かれて共通のテーマに沿った動画制作(11時間) →企画立案絵コンテ制作(3時間)→撮影(3時間) →編集(4時間) →成果発表(1時間)				
成績評価 方法	出欠状況と授業参加意欲が重要な評価基準。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 50 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

動画は写真よりも人柄や空気が伝わるものです。自分たちが楽しめば、その動画を見ている人にもその楽しさが伝わります。動画制作は団体競技です。チームのメンバーと協力して楽しい動画を作っていきましょう！！

シラバス(授業計画)

科目名	話し方入門Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	森 りか				
	実務経験： ☒ ・ 無	各種講師活動を、各種学校・企業・団体などで行う。 ブライダル及びイベント MC、その他アナウンス業務を約 20 年行っている			
授業概要	【Ⅱ】 披露宴全体の進行役としてのスキルを身につけ、 ブライダル業界に携わる話し方の基本を身につける				
到達目標	自己アピール可能な会話力の養成 披露宴全体の流れを進行役という目線からとらえる事が出来るようになる				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし(資料配布)				
授業計画	【会話力を高める】3 時間 発声&活舌 ・ 入門【Ⅰ】の復習 人数による話し方の違い ・ 聴く姿勢&話す姿勢 電話対応 クレーム対応 コミュニケーション能力チェック&対処方法 【MCとしてのマナー】3 時間 MCの役割 好感の持てる立ち居振る舞い ・ お辞儀の仕方 披露宴を進行していく上でのマナー 【披露宴の進行】5 時間 披露宴MC 各種演出について 【挙式】2 時間 人前式・キリスト式・神前式等、現代の挙式について 人前式MC 【表現力テスト】2 時間 披露宴MCというスキルを通じて、自己表現をする				
成績評価 方法	授業内にてテストを実施				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 85%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 75 点以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ジュエリー入門			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	長田 真由美				
	実務経験： ☒ ・ 無	大学でジュエリーを専攻しジュエリー会社に長年勤務。 その後、カラーコーディネーターに転身し各種学校で講師活動を行っている。			
授業概要	ブライダルジュエリーを中心としたジュエリー全般について学びます。 ダイヤモンドや真珠などの主要な宝石、プラチナ、ゴールドといった貴金属の基礎を学び、 ブライダル業界でもジュエリー業界でも使える基礎知識を身につけます。				
到達目標	ブライダルに携わるものとして知っておきたいジュエリーの基礎知識を習得する				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ジュエリーのポケットブック（アッシュクリエティブ）				
授業計画	【宝石の基礎】 ジュエリーとは 知っておきたいカラーストーン 貴金属の特性 ダイヤモンドの評価基準 ジュエリーの取り扱い方法 真珠について 【ジュエリーについて】 TPO に応じたジュエリー使用方法 マリッジリング、エンゲージリング ショップの仕事 世界的有名ブランドの調査				
成績評価 方法	学期末テスト、提出課題、授業参加意欲、出欠状況を総合的に評価し判断します。				
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

婚約から挙式まで様々なシーンでジュエリーが使用されています。TPO に合わせたコーディネートと一緒に学びましょう

シラバス(授業計画)

科目名	日本の作法と文化			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当 儀礼文化研究、茶道、花道師範、教授			
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践出来る力を修得します。				
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践出来ることを目的とします。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	随時プリント教材・資料配布				
授業計画	【年中行事概論】 十二月の行事と日本の暮らし 【人生における通過儀礼概論】 誕生から成人、結婚までのお祝いの方法 【慶弔時の礼法】 金包の作法(熨斗、水引、包装、袱紗) 慶事のお祝い(出産祝、快気祝、その他) 弔事、法事の知識(会葬、香典、喪服) 【交際の礼法と実技】 和室の知識(建付けと名称) 畳の部屋での所作、お辞儀などの立ち居振る舞い(実習) 茶菓の接待と頂き方(煎茶、抹茶、主菓子、干菓子)(実習) 日本茶と器の知識(淹れ方、頂き方)(実習) 訪問の礼法 客と主人				
成績評価 方法	期末筆記試験と実習				
成績評価 基準	A: 期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

和室での実習の際は白いソックスを持参する。

シラバス(授業計画)

科目名	ドレスフィッティング			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：30 時間
担当	佐竹 裕子				
	実務経験： ☒ 有 ・ 無	専門式場にて美容師歴 17 年 ・ゲストハウスにてプランナー歴 15 年			
授業概要	花嫁にドレスを美しく着付ける為には、完璧なフィッティング技術と豊富な商品知識が必要です。その両面を実習を交えて学びます。 また、新郎のフィッティングも同時に学びます。				
到達目標	花嫁をトータルコーディネート出来る技量の修得				
検定資格	☒ なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ルームシューズ / 白手袋 日本のドレスコーディネーター育成プログラム				
授業計画	【 衣装室を知る 】 ・衣装の種類 ・小物の種類 ・展示の方法 【 フィッティングの準備 】 ・サイズを測る ・フィッティングの順序を確認 ・ボディに装着する 【 トータルコーディネート 】 ・相手に合うドレスの選択(サイズ・カラー) ・小物類を合わせてみる(ベール・ヘッドドレス等) ・自分に合うドレスと小物類を選択 【 花嫁のアテンド 】 ・ドレスを着た花嫁のアテンドをする ・花嫁の美しい立ち居振る舞い				
成績評価 方法	前期の学期末に評価試験を行います。 評価試験、出席率、平常点(授業態度・参加意欲)、演習による発表の完成度を総合評価して判断します。 評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 85%以上、提出物・課題評価良好、平常点良優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 75%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、提出物・課題評価普通、平常点普通 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	和装着付け			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数	後期：30 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	日本伝統衣装である「きもの」の着付けを学びます。 きものを通して日本文化への理解を深め、マナーや立ち居振る舞いを身に着けます。				
到達目標	一人できものを着る事が出来、一重太鼓結びも修得する。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	各自準備する物 肌襦袢・裾除け・足袋・長襦袢(半衿付き) 腰紐(6 本)・浴用タオル(2～3 本)				
授業計画	【着付けの準備】 きもの・帯のたたみ方、補整の方法 【下着の着方】 肌襦袢から長襦袢まで美しく着る（実技チェック） 【きものを着る】 肌襦袢からきもの迄着る（腰紐の正しい結び方） おはしよりの処理方法（実技チェック） 【帯を結ぶ】 名古屋帯で一重太鼓を結ぶ 帯揚げ・帯締めの処理方法（実技チェック） 【着物での立ち居振る舞い】 椅子に座る・座敷に座る・乗り物の昇降・トイレの時 期末試験				
成績評価 方法	期末テストを実施・実習の完成度と総合評価				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフラワー			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：2単位	時間数	後期：30 時間
担当	清水 由紀子				
	実務経験： ☒ ・ 無	カルチャースクールで月一回講座を行う。 ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当			
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わす大事なものである。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。				
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解し活用できる。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	・花の基礎知識 ・道具の説明 ・花を使ったリングピロー作成 ・ワイヤーの基礎知識 ・リボンの基礎知識 ・ブライダルのフラワーについて(歴史など) ・ブートニア作成 ・ウエディングブーケの基礎知識(1) ・ブーケ作成 ・ブライダルのフラワーアイテム ・行事と花について ・二十四節気について ・会場装飾 ・テーブルコーディネート ・卓上花作成 ・グループワーク(会場装飾プラン作り) ・ウェルカムボード作成				
成績評価 方法	期末試験実施。 出席、授業態度(平常点)は重視する(ノートをとる、話を聞く、当番を忘れない等)				
成績評価 基準	A: 期末試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 期末試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 期末試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ワイン入門			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数	後期：15 時間
担当	松平 和宏				
	実務経験： ☒ ・ 無	ホテル業界にて料飲部門(宴会・バー)実務経験あり。			
授業概要	ワインを含む飲料の基礎知識を学び、ブライダルの分野でも役立たせる。				
到達目標	ワインに関する基礎的な知識の習得。				
検定資格	☐ なし				
教科書 教材	※配布資料有				
授業計画	【酒類概論とワイン概論】 5 コマ 酒税法による分類それぞれの特徴を理解する。 ぶどうの原料や製造方法による味わいの違いなど 【ワインのサービスとテイasting理論】 4 コマ 白、赤、ロゼ、スパークリングそれぞれのワインのサービス法 ワインテイastingの目的とその方法 【ワインに関するその他の知識】 3 コマ TPO に合わせたお酒の選び方とその役割 (食前酒や食後酒、コース料理の内容など) ワインの健康法、輸入の流れなど ワインのエンターテイメント(サーベラージュ、ピラミッドなど) 【復習、テスト】 3 コマ ここまでの学習の復習と理解度のテスト				
成績評価 方法	学期末テストを実施。また、出席率、平常点(授業参加意欲)を加えた総合評価で判断。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

ビューティスタイリストコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	Wedding English I・II			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	内外航空会社客室乗務員並び地上職員歴 35 年・英語教師歴 14 年			
授業概要	近年日本のブライダルマーケットは大きくグローバル化しており、それに対応できる人材が求められている。その現状を踏まえ本講座では、より具体的な即戦力となりえる英語の知識を獲得することを目標とする。 Wedding English I - 日本におけるウエディングの慣習を英語で表現することを学ぶ。基本的に書くこと(writing)話す事(speaking)の強化を図る。具体的には筆記体修得、数字の知識、自己表現を習得する。 Wedding English II - ウエディングビジネスで必要な語彙を用いて実際にアクティブな学習をする。				
到達目標	ブライダルスタッフとして臨機応変に海外からのゲストに対応でき、また海外へ日本のブライダルマーケットについて発信できることを最終目標とする。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	随時プリント教材・資料配布、英習野 10 段(コクヨ)				
授業計画	【ウエディング英語・語彙習得 Wedding English/ Vocabulary】 ブライダル単語・筆記体習得 Cursive, ブライダル関連事項を英語で表現・小テスト Wedding places, Greeting, Bridal gift, , Number Small test 【ウエディング英語・表現習得 Wedding English/ Expression】 ブライダル関連事項を英語と動作で表現・小テスト Japanese traditional calendar, Seasonality, Custom Traditional Japanese formal KIMONO and Hair style Japanese common practice for wedding Small test 【ウエディングビジネス英語習得 Wedding English/Business scene】 ブライダルビジネスの関連事項を英語と動作で表現・小テスト At a Reception, Information desk. Meeting room, Serving a tea Making a phone call, Answering the phone Documents, Abbreviation, E-mail Small test 【定期試験・解答 Term Examinations/Answer】 定期試験と答え合わせ・正解確認 Mid and Final examinations and answer				
成績評価方法	定期試験を実施、授業参加積極度、ノート提出、小テスト				
成績評価基準	A: 期末試験80点以上、提出物・課題評価良好、平常点良好、出席率80%以上 B: 期末試験60点以上、提出物・課題評価良好、平常点良好、出席率80%以上 C: 期末試験40点以上、提出物・課題評価普通、平常点普通、出席率60%以上 D: 期末試験40点未満、提出物・課題評価不良、平常点不良、出席率60%未満				

学生へのメッセージ

ノートをとることを習慣化します。将来職場で役立つ単語やフレーズを学習します。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	1 年次に学んだ知識を基礎とし、より実践に役立つ知識(衣裳の受注からアテンドそして、商品管理)を身に着けます。又、縫製の基本も学びます。				
到達目標	多様化する新郎新婦の要望に応えるべく、スキルを修得する。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ ☒ 任意 名称: ドレスコーディネーター検定				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム				
授業計画	【ドレスコーディネーターの業務】 ・ドレスショップの業務と流れ(貸衣装店) ・ドレスショップの業務と流れ(セルドレスショップ) ・ドレスショップの業務と流れ(オーダーショップ) 【貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務】 ・受付対応 ・カウンセリング(ヒアリング・カルテ作成) ・衣裳選択(アドバイスのポイント) ・体型別の衣裳選択 ・新婦の印象による衣裳選択 ・フィッティング技術(採寸方法) ・インナーの選択 ・フィッティングの手順(新婦のドレス) ・フィッティングの手順(新郎の洋装) ・トータルコーディネートのポイント 【貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務】 ・アテンドテクニック(新婦へのアドバイス) ・アテンドテクニック(新郎へのアドバイス) ・期末試験 ・お直しとメンテナンス(新婦の衣裳) ・お直しとメンテナンス(新郎の衣裳) ・ディスプレイ方法(洋装・和装) ・陳列方法(美しく見せる方法) ・商品管理・搬出と搬入 ・貸衣装に関する書類(商品コントロール) ・仕入れ・営業活動 【手作りウェディング】 ・ウェディングポーチなどを製作 ・期末試験				
成績評価 方法	期末テストを実施 作品の完成度と総合評価				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション和装Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当 勤続年数32年			
授業概要	(Ⅲ)「和装」と「通過儀礼」等の関わりを学ぶことにより、日本文化への理解を深めより良い接客へと繋げられる事を目的とします。				
到達目標	「和装」と「日本文化」を深く理解したブライダルファッションコーディネーターを目指します。				
検定資格	☐ なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム				
授業計画	【着物の歴史】 ・ 古代から室町時代・江戸時代から現代 【着物の素材と特徴】 ・ 絹・麻・木綿等 ・ 着物の生地と特徴（染めと織） 【帯の素材と特徴】 ・ 帯の生地と種類 （染めと織） 【着物の模様】 ・ 模様の種類 吉祥模様・季節模様 【着物での立ち居振る舞い】座る・歩く・食事の時・車に乗る時・化粧室 【通過儀礼と装い】 ・ 誕生から十三参り・成人式から葬儀 ・ 期末試験				
成績評価 方法	期末テストを実施 課題の完成度				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	和装着付けⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	担当講師 実務経験： ☒ 有・無 老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当				
授業概要	(Ⅰ)日本の伝統衣装ある「きもの」の着付けを学びます。 きものを通して日本文化への理解を深め、マナーや立ち居振る舞いを学びます。 (Ⅱ)和装着付けⅠで学んだ技術を更に向上させ、他者に着付ける(他装)ことを学びます。 ブライダルシーンにおいては、お客様の着つけのお手伝いも可能になります。				
到達目標	Ⅰ：一人できものを着ることが出来、一重太鼓結びも修得。 Ⅱ：相手(他の人)に美しく着付けることを、修得				
検定資格	☒ なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	各自準備する物 肌襦袢・裾除け・足袋・長襦袢(半衿付き) 腰紐(6本)・浴用タオル(2～3本)				
授業計画	【着付けの準備】・きもの・帯のたたみ方、補整の方法 【下着の着方】・肌襦袢から長襦袢まで美しく着る（実技チェック） 【きものを着る】 ・肌襦袢からきもの迄着る（腰紐の正しい結び方） ・おはしよりの処理方法（実技チェック） 【帯を結ぶ】 ・名古屋帯で一重太鼓を結ぶ ・帯揚げ・帯締め処理方法（実技チェック） 【着物での立ち居振る舞い】・椅子に座る・座敷に座る・乗り物の昇降・トイレの時 ・期末試験 【きものを着る】・前期の復習（着物に名古屋帯を結ぶ） 【他者に着付ける（長襦袢迄）】・肌襦袢から長襦袢(補整)を着付ける、実技チェック 【他者に着付ける（きもの迄）】・肌襦袢からきもの迄着付ける、紐の結び方・衿元の整え方 【他者に着付ける（帯を結ぶ）】・きもの迄美しく着付け、一重太鼓を結ぶ、袋帯で二重太鼓を結ぶ ・期末試験				
成績評価 方法	期末テストを実施・実習の完成度・授業参加意欲等総合評価				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：2 単位 後期：2 単位	時間数	前期：30 時間 後期：30 時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験： ☒ ・ 無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約 30 年			
授業概要	ヘアメイクの大切さを学び、 新婦のトータルイメージに合わせて、ドレスや小物、ヘアメイク を提案できるようなバランス感覚を磨く。				
到達目標	テーマ・イメージ・TPOに合わせてドレス・小物の提案ができるようになる。				
検定資格	☒ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	美容用品(ヘアピン類・ヘアスプレー等)				
授業計画	【グループワーク/ドレスコーディネート】 ・グループワーク形式でドレスコーディネート、 ドレス、アクセサリーや小物類を学ぶ。 【グループワーク/プランニング】 ・結婚式当日の流れをグループ毎の実習形式で学ぶ 【グループワーク/トータルコーディネート】 ・グループワークで取り組んできたことを、 トータルコーディネートする。 TPOに合わせて提案できるように学習する。				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース ・ ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期 ： 3 単位 後期 ： 3 単位	時間数	前期 ： 55 時間 後期 ： 60 時間
担当	佐竹 裕子/塚本 綾				
	実務経験: ☒ 有 ・ 無	専門式場にて美容師歴 17 年・ゲストハウスにてプランナー歴 15 年 ホテルウエディング・フリーランスウエディングプランナーの経験有			
授業概要	(Ⅲ)高校生を対象に「ブライダル見学会」のイベントの企画・運営・施行を行います。 ITHB の入学を検討している高校生をお招きし、これまで学んだ成果発表とブライダル科の魅力を伝えることを目的とします。 (Ⅳ)授業や研修業務で学んだブライダル業界の知識・経験を、集大成となる「卒業制作」としてイベントをプランニング・プロデュースします。				
到達目標	個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、イベントの成功はもとより、その過程の重要性を認識する。 クラス全体で 1 つのイベントを完成させる。				
検定資格	☐ なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	【 内容構築/スケジュール組み/役割分担 】 ・授業趣旨を理解し、タイムスケジュールを把握する。 ・イベント内容を考え、構築する ・それぞれの役割をもとに自身の役割を理解する。 【 内容構成 】 ・グループ協議を通して内容構成を固め、具体的準備をする。 ・グループごとの進捗状況を共有する。 【 イベント準備 】 ・情報収集をし、ディスカッションを通し準備に取り掛かる ・当日を想定したりハーサルを段階的に行う。 【 成果発表 】 ・準備してきたイベントの成果を発表する				
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲、制作過程での理解度判断、発表の完成度等を総合評価して判断します。 イベント当日の出席は必須（ 公欠以外の欠席は D 評価 ）				
成績評価 基準	A ： 出席率 90%以上、授業取り組み姿勢 優 B ： 出席率 80%以上、授業取り組み姿勢 良 C ： 出席率 60%以上、授業取り組み姿勢 可 D ： 出席率 60%未満、授業取り組み姿勢 不可				

学生へのメッセージ

学んだことすべての集大成となる、大きなイベント制作となります。
全員で心をひとつにし、最高のイベントを創り上げましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ビューティ学Ⅱ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	調理師免許、ヨガインストラクター資格・経験有り、ホテル業界接客応対経験有り			
授業概要	外見を飾る以外の美しさをつくる要素は何でしょう？心と体の健康を保つための知識とケア方法を学びます。又、接客応対への活かし方や社会人として生活する上で自分自身に応用する方法を学びます。				
到達目標	呼吸ワークアウトが内観して出来るようになる、				
検定資格	☒ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	教科書なし				
授業計画	◆栄養素と脈管 ◆リンパってなんだろう ◇免疫について ◇リンパマッサージ ◆骨格を知ろう ◆呼吸について ◇体幹とは ◇インナーマッスルとは ◇お腹の筋肉について ◇骨盤底筋群について ◇呼吸ワークアウト ◇腹筋ワークアウト ◇骨盤底筋群を感じてみよう ◇様々な足のトラブル ◇全身のつながり ◆チルタイム ◇自分自身のリラックス ◇ゲストに与えるリラックスと信頼感 ◇プチギフトワーク ◆フェムテック ◇女性特有の健康課題について ◆立ち居振る舞いの説明の仕方 ◇新郎新婦の姿勢やお辞儀 ◇説得力のあるお伝え方法 ◆ホメオスタシス 心と体のつながり ◇ホルモンについて ◇自律神経について ・内容と順は変更する場合があります。				
成績評価 方法	定期試験、提出物、授業態度、出席率を総合して評価				
成績評価 基準	A: 評価試験 85 点以上、 出席率 80%以上、 平常点 優 B: 評価試験 65 点以上、 出席率 70%以上、 平常点 良 C: 評価試験 50 点以上、 出席率 60%以上、 平常点 可 D: 評価試験 50 点未満、 出席率 60%未満、 平常点 不可				

学生へのメッセージ

便秘や生理痛、生理周期のイライラ、肥満といった日常の事柄と絡めながら知識を増やしてゆきます。これからの時代を生きる皆さんにとって有益な事柄ばかりです、卒業まで一緒にしっかり学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションメイクⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験： ☒ ・ 無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験 約 30 年			
授業概要	イベントテーマや新郎新婦に合わせたトータルコーディネート の提案、表現ができるようグループ、相モデルで実習していきます。				
到達目標	イベントを創る際のトータルイメージの発想力、表現力、提案力の習得				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	・挙式・披露宴の模擬プランニングやイベントプロデュースに合わせたトータルコーディネート の立案・構築・実習 ・小物合わせ 相モデルでヘアアレンジ実習 ・イベント、撮影の実習				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	パーソナルカラーⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：30 時間 後期：30 時間
担当	長田 眞由美				
	実務経験：有・無	大学でジュエリーを専攻しジュエリー会社に長年勤務。 その後、カラーコーディネーターに転身し各種学校で講師活動を行っている。			
授業概要	パーソナルカラーの基礎から、似合う色の診断ポイント、活用方法までを総合的に学びます。 前期は主に自分自身を客観的にとらえ自分ブランディングをしていきます。後期は主にクライアントへのアドバイス方法を学びます。配色レッスンやコラージュ作成などを交えた実践的な表現力と、現場で求められるブライダルコーディネートのトータルアドバイスの基礎を学びます。				
到達目標	クライアントのパーソナルカラーに合わせたカラーコーディネート提案ができるようになる パーソナルカラー検定3級(夏季)、2級(冬季)の取得を目指します				
検定資格	なし・必修・任意 名称:色彩活用パーソナルカラー検定2級、色彩活用パーソナルカラー検定3級				
教科書 教材	色彩活用パーソナルカラー検定3級公式テキスト（産経新聞出版） 色彩活用パーソナルカラー検定2級公式テキスト（産経新聞出版） 色彩活用パーソナルカラー検定3級・2級公式問題集（日本カラーコーディネーター協会）				
授業計画	【パーソナルカラーとは】 パーソナルカラーの基本 色のイメージを豊かにする コラージュ制作 【似合う色を知る】 似合う色の基準を知る 似合う色を客観的に探す ドレーピング方法 似合う色を取り入れる方法 【パーソナルカラー活用アドバイザーとは】 配色技法と取り入れ方 クライアントを中心としたアドバイス方法 色素のアドバイス 【ドレーピング】 三属性に基づくドレーピング方法 様々なアイテムへの活用 アドバイステクニック				
成績評価 方法	学期末テスト、提出課題、授業参加意欲、出欠状況を総合的に評価し判断します				
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

色彩検定講座で使用したカラーカード、トーンマップ、のり、はさみは毎回持参してください。
パーソナルカラーは自分自身が持っている生まれつきの色素(眼・髪・肌)を生かしたカラーコーディネート方法です。
自分にはどんな色が似合うのか一緒に探っていきましょう。そして次はⅡでは接客に活かせるよう学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	皮膚学 I・II			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：15 時間 後期：15 時間
担当	高橋 之子				
	実務経験： ☒ ・ 無	美容学校講師歴 25 年			
授業概要	● 皮膚の健康を保つために必要な知識を習得し、皮膚トラブルの原因や対策を理解し適切なアドバイスができるような、人材の育成をする。 ● 皮膚の構造や皮膚の生理機能との関係を学ぶ				
到達目標	皮膚の構造と働きを学び、皮膚と美容の関連についての理解				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	美肌検定の教科書 （一般社団法人 日本エステティック協会）				
授業計画	【皮膚の構造/皮膚の付属器官の構造】 皮膚の構造及び働きの理解 体表面を覆っている大切な器官(表皮・真皮・皮下組織) 【皮膚の付属器官と生理機能】 対外保護作用(光線に対する保護作用) 体温調節作用(化学的刺激に対する保護作用) 【皮膚と付属器官の保健】 皮膚と全身状態 皮膚と精神 皮膚と栄養 【皮膚と付属器官の疾患】 皮膚炎の原因や治療法 分泌異常による皮膚疾患(特にニキビについて)				
成績評価 方法	期末試験を実施 ※授業内にて小テストを実施				
成績評価 基準	A: 期末試験(理解度)85%以上、出席率 80%以上 平常点 優 B: 期末試験(理解度)70%以上、出席率 70%以上 平常点 良 C: 期末試験(理解度)60%以上、出席率 60%以上 平常点 可 D: 期末試験(理解度)60%未満、出席率 60%未満 平常点 不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	イベントメイクⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期：2 単位 後期：2 単位	時間数	前期：30 時間 後期：30 時間
担当	塚田たみ子				
	実務経験： ☒ ・ 無	各種学校の講師活動を20数年間行っている。 ブライダル他、ステージやTV等のヘアメイク、ボディーメイクを行っている。			
授業概要	近年、ブライダルシーンで、デコルテや背中、首から肩にかけてなど、ドレスのデザインに合わせてボディージュエリーなどで晴れの日を飾る花嫁が増えてきました。 この授業では、イベントシーンに欠かせない多種多様なメイクアップ技術を学びます。				
到達目標	様々な種類のボディーメイクの技術を学び、イベント時などに提案や応用ができる。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	化粧品・筆等				
授業計画	【ボディーペイント1】 筆の使い方、美しいラインの描き方 ワンポイントアートの描き方を学ぶ 【ボディーペイント2】 花や蝶やハートなどのモチーフに ラインなどを組み合わせてベースカラーの上にアートを発展させる 【ボディージュエリー】 材料や道具の扱い方を知り、ブライダルで人気の高い ボディージュエリーを美しく描く技術を学ぶ 【ヘナ・タトゥー】 ヘナの意味、作り方、扱い方などを知り ブライダルでも歴史のあるヘナ・タトゥーを体験する 【ボディーペイント&ボディージュエリー <応用編>】 ハロウィンやクリスマス等のイベントに向けたアートや、 各テーマに沿ったボディーペイントやボディージュエリーの技術を学ぶ 【作品制作、発表】 この授業で学んだことを総合し、様々な材料や表現方法を組み合わせて 自分のコンセプトに添って作品を制作し、発表する。				
成績評価 方法	授業では分野ごとに実技テストを行い、学期末には評価テストを行う。 全ての実技テスト、及び評価テストを総合評価で判断する。出席状況、授業参加意欲も評価される。				
成績評価 基準	A: 期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 期末試験 75 点以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅱ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期 ： 1 単位 後期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 15 時間 後期 ： 15 時間
担当	佐竹 裕子				
	実務経験： ☒ ・ 無	専門式場にて美容師歴 17 年 ・ ゲストハウスにてプランナー歴 15 年			
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。				
到達目標	・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)				
授業計画	【 成約業務・打合せ業務 】 ・成約の手続き、概要、規約内容 ・帳票(ペーパーワーク)について ・打合せ業務&スケジュールについて 【 商品アイテムの知識 】 ・ペーパー&ウェルカムアイテム、引出物&引菓子、料理&飲物 - ケーキ、演出、記録&写真&記念アイテム、ブーケ&フラワーアイテムについて 【 会場コーディネート・テーブルレイアウト 】 ・テーブルプランについて ・席次表作成、肩書きについて 【 手配発注業務・見積書・結婚費用の流れ 】 ・手配発注業務について ・見積書について ・結婚費用、支払いについて 【 挙式・披露宴進行表 】 ・司会者との進行打合せ ・進行表作成の考え方 【 当日業務～アフターフォロー 】 ・事前準備～当日業務について ・サプライズ対応、トラブル対処について ・列席者としてのマナー				
成績評価 方法	前期・後期の学期末に評価試験を行います。 評価試験、出席率、平常点(授業態度・参加意欲)を総合評価して判断します。 評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。				
成績評価 基準	A : 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 70 点以上、出席率 75%以上、平常点 良 C : 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ジュエリー入門Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	長田 真由美				
	実務経験： ☒ ・ 無	大学でジュエリーを専攻しジュエリー会社に長年勤務。 その後、カラーコーディネーターに転身し各種学校で講師活動を行っている。			
授業概要	ジュエリー入門ⅡではⅠで学んだ知識を活かし、ジュエリーの扱い方、着用方法、コーディネートなど販売における一連の流れなど実践的な内容を学びます。				
到達目標	ブライダルに携わるものとして知っておきたいジュエリーの基礎知識の習得とジュエリーショップでの仕事の理解				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ジュエリー入門Ⅰで使用したテキストを引き続き使用 純銀粘土				
授業計画	【コーディネート】 体型とジュエリーのデザイン ジュエリーコーディネート ジュエリーアイテム 【ショップの仕事】 接客アプローチ ショップ見学 ラッピング 【実習】 シルバージュエリー制作				
成績評価 方法	学期末テスト、提出課題、授業参加意欲、出欠状況を総合的に評価し判断します。				
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

婚約から挙式まで様々なシーンでジュエリーが使用されています。TPO に合わせたコーディネートと一緒に学びましょう
ジュエリーショップへの就職を希望する人へ直接アドバイスします。

シラバス(授業計画)

科目名	ドレスソーイング			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：30 時間
担当	担当講師				
	実務経験： ☒ ・ 無	某女子短期大学ブライダルコーディネートコース設立、担当科目「ブライダルファッション」「手作りウエディング」「和装ウエディング」など、「手作りウエディング」ではドレスのメンテナンス並びにベール、ポーチ、ピロー、髪飾りなどを制作。			
授業概要	スタイリストとして被服・小物のメンテナンスを臨機応変に対応できること。そのための基礎的な技術習得を目指す。本講座では様々なマテリアルの扱い方を実技中心に学び、各自オリジナルデザインのワンピースを制作する。				
到達目標	文化祭または卒業制作発表会にて制作したワンピースを展示、もしくはデモンストレーションを行う。				
検定資格	☐ ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	随時プリント教材配布 運針用 マテリアル・針・糸・ビーズなど・型紙用紙				
授業計画	【運針・様々なマテリアル】 ○木綿・サテン・チュール・シフォンなどのマテリアルに合った針と糸による運針の練習 (縫い方とくけ方など) レース・スパンコール・ビーズ・ビジュの扱い方 【ミシンの操作と扱い方の習得】 【ワンピース制作・準備】 ○各自用のワンピースを制作する。 デザイン・素材研究 ドレス制作のために適した素材を調達する。 【ワンピース制作・縫製】 採寸 製図 裁断 縫製 仕上げ 【作品品評会】 各自試着してプレゼンテーション				
成績評価 方法	期末試験、作品制作過程と完成度、出席率、平常点で総合的に評価する。				
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、作品完成度90%以上、出席率90%以上、平常点良好 B: 期末試験 60 点以上、作品完成度80%以上、出席率80%以上、平常点良好 C: 期末試験 40 点以上、作品完成度60%以上、出席率60%以上、平常点普通 D: 期末試験 40 点未満、作品完成度50%未満、出席率60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

作品の完成を目指す授業です。そのために全授業出席が前提です。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフラワー			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：2単位	時間数	前期：30時間
担当	清水 由紀子				
	実務経験： ☒ 有・ ☐ 無	カルチャースクールで月一回講座を行う。 ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当			
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わす物として大事である。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。				
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解し活用できる。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得				
検定資格	☒ なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	・花の基礎知識 ・道具の説明 ・花を使ったリングピロー作成 ・ワイヤーの基礎知識 ・リボンの基礎知識 ・ブライダルのフラワーについて(歴史など) ・ブートニア作成 ・ウェディングブーケの基礎知識 ・ブーケ作成 ・フラワーアクセサリー(洋のデザイン)(和のデザイン) ・花冠作成 ・行事と植物 ・二十四節気について ・会場装飾 ・テーブルコーディネート ・ウエルカムボード作成 ・フラワーアクセサリーデザイン、作成				
成績評価 方法	期末試験実施。 出席、授業態度(平常点)は重視する(ノートをとる、話を聞く、当番を忘れない等)				
成績評価 基準	A: 期末試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 期末試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 期末試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ